

発表者13

アリ アクマル ルトフィ マウラナ



●出身・ルーツ

インドネシア

●日本に来たのはいつ？

2016年4月11日

●発表者コメント

わたしは2年間日本にすんでいます。日本語がまだうまく話せない。インドネシアに帰る前にこのスピーチ大会に参加すると良いと思いました。また、このスピーチ大会が忘れられない経験になると思います。

●推薦者コメント 【伊藤洋介さん】

技能実習生として日本へ来て2年のアリさんは、礼儀正しく、まじめで、日本語学習にも意欲のある人です。来日当初から一生懸命実習に取り組んでいます。このスピーチ大会でもたくさんいる会社の実習生の仲間たちの代表として立派なスピーチをしてくれると思います。アリさんを推薦します。

スピーチタイトル 「出会いが私を作る」

皆さん、こんにちは。インドネシアから来たアリと申します。およそ二年前、技能実習生として日本に参りました。今、海老名市にある自動車部品工業株式会社で技能実習を受けています。よろしくお願いたします。

高校入学以来、私はなぜ日本のような小さい国でも、発展・進歩することができたのか、もっと知りたいと考えていました。日本は学ぶべき面白い国だと思えたので日本に行くためには先ず日本語を勉強し、その後日本で技術を学びたいという気持ちが大きくなってきたのです。日本に行くためにはどうすればいいのかなどといつも考えていまし

た。そして、日本に行くという強い意志で、技能実習生としての道を見つけました。

日本はいい国ですから、日本に来たいと考えている友達も多かったのですが、技能実習生として日本に来るということは非常に難しい選択で、来ることができた友達は多くはありません。なぜかと言いますと、体力検査や健康診断を受けて元気で健康な体であることと、3年間の故郷を離れた実習ですのでメンタルな面でも強くないといけません。ほかには複雑な数学のテストもありました。

2016年4月になってやっと技能実習生として日本に来ることができました。日本に来たばかりの頃、私は仕事や日本語や日本の生活習慣についてあまり知識がありませんでした。一番心配していたのは、日本語を話す事と聞き取る事でした。ある時など、仕事中に、仕事のやり方を忘れてしまったので、日本語で会社の先輩に聞いているつもりなのに先輩は何を言っているのかよくわからないというような顔を見せ、返事をしてくれませんでした。私の日本語のレベルは通じないのかとショックでした。

それから、私は仕事の中でも、どこかに遊びに出かける時でも必ずポケットの中に鉛筆とか手帳とか辞書を入れておき、何かわからない事があったらすぐ会社の先輩に聞いたり、手帳に書いておき、あとから辞書で調べたりしてわかるようにしました。

言葉を学び、日本での生活に慣れ始めた頃に、私は日本人の性格に、学ぶべきいい点があると知りました。今までのコミュニケーションなどで次の二点が印象に残りました。

一つ目は、日本人は教えることが大好きです。私が日本に来た頃、仕事などわからない場合、先輩に何回聞いても、先輩は私にゆっくりゆっくりと、私が本当によく理解できるまで、我慢して教えてくれました。

二つ目は、日本人はいつも人に譲ろうとします。例えば、私が会社に行く時、交通信号のない横断歩道を渡ろうとすると、ほとんど

の車の運転手は車を止め、歩行者の私を優先的に渡らせてくれます。運転手の、人に譲る優しい態度、いい習慣ですね。ただ、残念なことに、ときたま止まってくれない運転手もいるので、注意することも必要です。またある時など、赤信号になると車を止めなければならぬはずなのに、運転手さんが信号を無視してしまい、本当にびっくりした時があります。ですからいくら安全だと思っていても気を付けることが必要です。

日本でのこういった一つ一つの出来事や出会いが自分にとって、いつまでも貴重で忘れられない経験となっていて、インドネシアに帰りたくないと思うときもあります。

私は来年の春にはインドネシアに帰らなければなりません。残りの時間を大切にしていっしょうけんめい、今までも同じようにポケットに鉛筆、手帳、辞書を入れ、まだ知らない日本語、生活習慣、技術を勉強していくつもりです。そして、同時に、インドネシアならバリ島をすぐ思いだしてくれる日本人達に、いろいろな種類の文化に富んだインドネシアを伝えていきたいと考えています。

最後に、インドネシアに帰ったら、日本で習った事や経験した事などを活用してインドネシアの発展のために役立てたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

● らいじょうしゃ はっぴょうしゃ おうえん  
来場者・発表者からの応援メッセージ

- なかま さき なか でスピーチよく がんばりました。「出会いが 私 を作る」これからも 辞書を持って、おお ひと こうりゅう してくださいね。
- アリさん すばらしかったです。インドネシアに帰ったら日本語をわすれないでね。がんばってください。(タティー)
- Good job.
- マウラナさん 残された時間、日本のことをもっと知ってインドネシアの発展のために がんばってください。
- インドネシアと日本の 友好と発展のため、お互い がんばりましょう。(牧野)
- アリさん 日本での 残りの時間を 楽しんでたくさんの 出会いを大切にしてくださいね。(IFC 長谷部)
- アリさん 残りの期間も日本語の勉強を がんばって、帰ってからも日本のことを 皆さんに 伝えてください。(竹下)
- がんばれ アリさん (ドニ)
- とってもおもしろいぞう！
- ありさんへ 日本語はとでも上手です。わかりやすいスピーチでした。
- Aliさん Bagus!! (Dari KYOKUTO Harada)
- アリさんが がんばっての 人です。
- がんばれ アリさん
- ガンバレ！ (フセイン)
- アリさん 後チョット ガンバッテ来年一緒に にかえろう。(イワン)

